

発 行 者

全国一般労働組合全国協議会神奈川

横浜市中区翁町 1-5-14 新見翁ビル4F TEL. FAX.

045-319-4391

で・地域で23春闘に取り組もう ての組合 員が職場 !

23春闘1日行動 共同行動として、神奈川 日は、県下の労働組合の 今春闘の第1の課題 が予

を大手民間企業に吸い

上げられる中小企業で

業では早々と満額回答 げを要請し、大手民間企

し、平和を守る取り組み

が言われているが、利益

確認して23春闘をス を受け、それぞれの職場 職場の取り組みの報告 月組織内学習会では、各 向性を確認してきた。2 状を学び、取り組みの方 巻く国内・国際情勢と現 組織内学習会を開催し 学習会を開催し、2月、 を確認してきた。神奈川 開催された各県代表者 では、1月、県共闘春闘 タートさせた。3月17 で活かしていくことを てきた。 1月学習会で 会議で23春闘の方針 は、私たち労働者を取り した。全国一般は1月に 23春闘がスタート なしである。政府は賃上 してそのしわ寄せは大 活を守る春闘は待った

ある。 労働者の実質賃金は減 ない状況となっている。 品をはじめとした生活 者、労働者に打撃を与え の高騰とあわせ、 定されており、水光熱費 の食料品の値上げが予 少し続け、3月にも多く 必需品の高騰が止まら による円安の結果、食料 た異次元の金融緩和等 のウクライナ侵攻から ている。社会的弱者に対 資源の高騰が続き、同時 に、自公政権で進められ 昨年2月、 ロシア 生活 アップの実現である。最全国的には最賃の大幅

らない。そして、地域、 としていかなければな 賃金、手当、その他条件

を正社員と同等のもの

誰もが安心して働ける職場 らせる社会の実現を

多くの非正規労働者の あったように、政権が賃 は厳しい春闘となって 部の正社員だけでなく、 まである。拡大している 条件の格差は大きいま 格差の是正のために、一 行は進んでいるが、労働 内では無期転換への移 る非正規労働者の同等 の賃金は減少し続けて いる。これまでもそうで 待遇の実現である。組織 目らが職場で、地域で賃 いる。23春闘は私たち 上げを掲げても、私たち 上げに取り組もう。 第2の課題は、拡大す

組もう。 待遇の取り組みと最賃 なっている。職場の同等 輪として、 アップの取り組みを両 第3に、 戦争に反対

賃上げが進む例も多く

労働者層が拡大してい 賃ラインに張り付いた

る。最賃アップにより、

命を守る春闘、

かかげ、更に軍事費の大基地攻撃能力の保有をである。岸田政権は、敵 職場で、地域で23春闘 に取り組もう! 原発の春闘を闘おう! る。すべての組合員が、 命、生活を守る春闘であ 23春闘は、 まさに

招きかねない。戦争への 幅増をかかげ、戦争への 道を一歩も二歩も進め の大幅増と敵基地攻撃 道に進んでいる。軍事費

は、生活者、労働者の生もできない中での転換使用済み核燃料の処理 こう。また岸田政権は原 労働者の命と人権と権 奪われていく。国籍を問 され、労働者、労働組合 る国からの先制攻撃を 張を高め、相手国とされ も後始末もままならず、 原発の再稼働と新建設 突き進む道に抗してい 利を守るために戦争に わず、すべての生活者、 にかりだされていく。そ る政策である。戦争で る。福島原発事故の補償 の道を進もうとしてい して多くの人々の命が の人権が侵害され、戦争 の権利はもちろん、個人 は、あらゆる権利が侵害 の保有は、周辺国との緊 子力政策を一変させた。

23 神奈川春闘一日行動●3月7日 労働局 県 蠎

ねない。反戦・平和、脱活をまたもや破壊しか

第7回執行委員会 ■4月11日 19時 事務所

23 権利春闘中央行動 ●4月7日 12時 経団連前

横浜交通開発会議●3月27日 16時

事務所

第6 回支部代表者会議
●3 月26 日 14 時 事

事務所

松浦組県労委第2回あ9せん●3月24日 13時30分 県

県労委

銀座ごそ

団結

●3月15日 20時 事務所 LINE

らぽおるの樹会議 3月16日 12時

横浜市等

エイボン会議 ●3月18日 18時 厚木アミュ

寿労働相談 14時 寿公園機関紙発送作業 10時 事務所●3月19日 脱原発福島現地集会 13時 パルセ 飯坂

第6回担当者会議 19時 ■3月20日17時30分 3AL 横浜西口情宣行動 3月21日 13時 代々木公園 事務所 横浜西

県共闘事務局会議 さよなら原発集会 3月23日 19時 務所

2023春闘学習会参加報告 要求書を出そう!



うか、また課題の共有など どの様に取り組みそして闘 加しました。春闘を職場で 春闘学習会」 代表者会議後に「2023 化会館801号室で、支部 る学習会でした。 も出来る組合員の顔が見え 2月26日横浜市技能文 が開催され参

さんあるものの、まずは、 課題など春闘の課題はたく 戦平和、増税などの社会的 約社員の均等待遇を求める 見合う賃上げや正社員と契 題、憲法9条改憲反対、反反対などの労働法制の課 労働や解雇の金銭解決導入 労働条件改善の課題、 学習会では、物価高騰に

023春闘はこれから共に 出の一歩を踏み出そう。2

り、集まったいつもの皆さん握りをも持ってきてくださ

のから揚げやいなり寿司、お 庭風の丘の野中さんが手作り

交までの行程や対策、そし がおこなわれました。 職場活動を中心に質疑討論 を取り組んできた組合員の エピソードなど春闘の闘い てこれまでの取り組みでの

ら院 テクノウエーブ、多摩川病 まり、生活クラブ生協、 要求書を見ながら、要求書 政、らぽおるの樹、匡済会、 報告は、エイボンから始 資料として準備された 横浜市で働く組合員か

がありました。質疑討論で り組みも紹介されるなど1 写真学園などの組合員の取 学習会に参加できなかった 予定した時刻を超える充実 は?などなどの質問が出て はどうしたか、課題は解決 0職場以上の取り組み報告 横浜交通開発、YMCA、 うことができました。また 課題について詳しい話を伺 ができるまでの経過やその したか、会社の対応や姿勢 したことを活かし、要求提 した学習会となりました。 この学習会で学び、共有 要求項目のとりまとめ

> 毎年恒例 組合レクレーション

お花見を実施しました!

出するのですが、今年 から春闘要求書を提

例 年は3 月にな

末一時金要求と合わせ 今年も 3月9日 期



組合のお花見を今年は松田 にある西平畑公園で開催しま 3月5日(日)に毎年恒例の

お花見ランキング全国で1

内を走るふるさと鉄道(ミニ が、 が来て賑わっていました。 園 ました。さすがに人気のスポ あっという間に売り切れてし SL)に乗ろうとしましたが、 ットだけあり、次々と花見客 のが人気の理由です。 まい乗れませんでした。 当日は雨模様で心配でした 生活クラブの八木さんや野 天気も何とか持ってくれ

> 楽しい時間はあっという間に ら親睦を深めました。そして いたしますので皆さん、ぜひ 過ぎていきました。 一参加ください。 また、来年もお花見を開催

沖縄平和行進へ!

します。 田政権は広島サミットで歴張は一層高まっています。岸 る岸田政権のやり方を危惧 達は再び戦争の犠牲を強い 戦火に巻き込むものです。私 す。これは沖縄・日本を再び 端に踊り出ようとしていま 拡大しつつ、日米安保の最先 力を全面化して防衛予算を 集団的自衛権、敵基地攻撃能代政権がやって来なかった 封じ込めの動きで、台湾そし 勢力拡張の動き、米国などの 節がやって来ました。中国の て沖縄周辺の尖閣諸島の緊 今年も沖縄平和行進の季

桜、菜の花が一遍に見られる スポットです。富士山に河津 ○位、神奈川県で1位の人気

沖縄平和行進はますます 胆です。労働者が安心して安同士を戦わせようという魂 岸田政権の暴走と対抗する 全に働き、生きていくために 切です。今年も全国 全面に押し出してアジア人 から参加します! また、アメリカは自衛隊を

2

3

う 闘 お 2 5 決 表 明 カン \mathcal{O} 意

· 答を

ح も 支 場 部 職 • る。しかし、中小企業 の所はそれどころでは いといい、大手企業で げできる経済政策を出 うなら、口先だけでは ない。岸田がそこまで言 出しているところもあ に日本の経済回復はな それと同時に団交申し なく、中小企業も賃上 や医療現場で働く私達 今春闘は満額回 田政権は「賃上げなし 入れも行いました。岸 は2月27日に提出し、 支 きである。 口先男

般 奈 玉 神 ||各 現場の緊張と労働強化れることになります。 ンザ同等一層求めら を防ぐことは引き続き たとえ、「2類から5類 う。 ともに 頑張りまし は避けられないでしょ 受け入れは インフ 生 た、感染した人たちの 大事なことであり、ま も、医療現場は、感染 移行 となったとして 春に向けて、コロナが、

闘

を

田中

自主連帯多摩川病院

きます。

生活クラブ

小畑

い、等の声が挙がってい購入することができな が配達している生活クは生活が厳しい、自分 ます。 ラブの消費材はとても したが、総務省は、 た分配が行われてきま で共働きが出来ず、 得者層を直撃していま降りかかり、より低所 41%減となっていま 発表 1月実質賃金は 数は4 3%の上昇率と 年1月の消費者物価指 主義による格差をつけ推移しながらも、成果 活クラブの賃金だけで 仲間からは、親の介護 提出しました。 して、粘り強く闘てい 能な賃金の獲得を目指 価には関係なく万人に 物価高は、仕事の 全体としては横ばいで ず、降 日本では80年代以 子育で世代の組合の 23 春闘要求書を 賃金も同じように 食品を中心とした 今年こそ 物価がほぼ上がら 今 生